

臨床応用部門

Department of Clinical Application

教授（兼）	嶋田 豊	Prof. Yutaka Shimada
准教授（兼）	藤本 誠	Assoc. Prof. Makoto Fujimoto
助教（兼）	渡り 英俊	Assist. Prof. Hidetoshi Watari
客員教授（兼）	田原 英一	Visiting Prof. Eiichi Tahara

◆研究目的

本部門は、医療用漢方製剤の新たな応用を目指した臨床試験、植物性医薬品の開発を目指した臨床試験を推進する。即ち、和漢医薬学総合研究所における基礎研究から得られたシーズを基に、附属病院の臨床研究管理センターと連携し、トランスレーショナルリサーチの推進を図る。また、診療における疑問点を和漢医薬学総合研究所にフィードバックし、リバーstransレーショナルリサーチへの橋渡しを図る。

◆2022 年度研究概要

- ・医療用漢方製剤の新たな応用を目指した臨床試験
 - (1) 特定臨床研究「軽度アルツハイマー型認知症を対象とする八味地黄丸の認知機能に対する有効性と安全性を確認する探索的オープン標準治療対照無作為化割付多施設共同試験」を終了し、結果を学会及び論文として発表した。（和漢診療科 貝沼茂三郎特命教授）
 - (2) 特定臨床研究「メニエール病に対する苓桂朮甘湯のプラセボ対照無作為化二重盲検試験」の症例登録を進めた。（耳鼻咽喉科 將積日出夫教授）
 - (3) 医師主導治験「パクリタキセル（Tri-weekly）誘発性の筋肉痛・関節痛に対する芍薬甘草湯の緩和作用を検討するプラセボ対照二重盲検クロスオーバー試験」の症例登録を進めた。（産科婦人科 中島彰俊教授）
- ・植物性医薬品の開発を目指した臨床試験
 - (1) 特定臨床研究「軽度認知障害および軽度アルツハイマー型認知症における山芋エキスの有効性を検討するランダム化二重盲検群間比較試験」に関して、すべての服薬と検査を終了した。（和漢研 東田千尋教授）
 - (2) 特定臨床研究「頸椎症性脊髄症に対するニクジュヨウエキスの有効性を検討するランダム化二重盲検群間比較試験」の症例登録を進めた。（和漢研 東田千尋教授、整形外科 川口善治教授）
 - (3) 特定臨床研究「COPD 患者に対するニクジュヨウエキスの忍容性試験」の症例登録を進めた。（和漢研 東田千尋教授、臨床腫瘍部 林 龍二教授）

◆原著論文

- 1) Yakubo S, Baba M, Odaguchi H, Wakasugi A, Sekine M, Hanawa T, Mitsuma T, Namiki T, Arai M, Muramatsu SI, Shimada Y, Shibahara N. Kampo Formula-Pattern Models: The Development of 13 New Clinically Useful Standard Abdominal Pattern Models in the Fukushin Simulator. *Front Pharmacol.* 2022 Apr 29;13:688074. doi:10.3389/fphar.2022.688074.
- 2) 山田理絵, 山本寛樹, 藤本誠, 堀悦郎, 金森昌彦. 医師の視線行動と模擬患者の発話量の関連 ウェアラブル型アイトラッカーを用いた検討. *日本健康医学会雑誌.* 2022 Jul;31(2):139-149.